



こんにちは

村田 けい子 です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

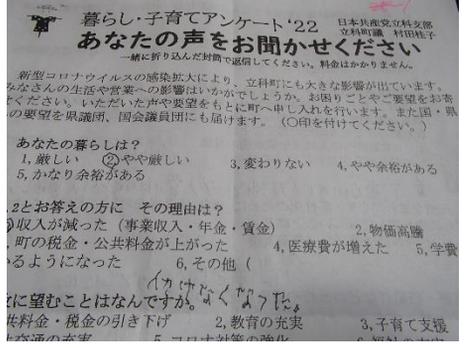
移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

2022.10.28

No 375

アンケートへのご回答、ありがとうございます

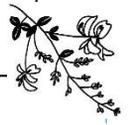


9月議会報告と一緒に暮らし・子育てアンケートを配布。返信用封筒と一緒に入れたので、毎日、たくさんのご回答が寄せられています。

まだまだ配布途中なので、アンケートの返信は集約をしていますが、届いたアンケートで、「あなたの暮らしは？」の設問に、ほとんどのの方が「厳しい・やや厳しい」と回答。

その原因として「働けなくなった・収入が減った」「物価高騰」「医療費が増えた」と答えています。中には「携帯料金が上がった」「町政に望むこと」の設問に対し、「公共料金・税金の引き下げ」「子育て支援」「福祉の充実」「公共交通の充実」「経済対策・農業支援」など多岐にわたる項目に○がついています。

「自由にお書きください」コーナーへのご意見



(原文のまま)

- ・5万円給付を早く。
- ・思い切った施策をどんどんぶつけてください。身近な調整より改革してください。期待しています。
- ・昔は結婚したい話があれば、おせっかいな人がいて、娘さんのおうちまで出かけて行って結婚の話をしたものだが、・・・昔の仲人のような人材出来ないかな。
- ・高齢化が進んでおり、働きながらの介護は特に大変になってくると思います。子育ての方に力が入っているような気がしますので、介護休暇を取れるような環境を作っていただき、も少し介護の方に、子育てと同じくらいに力を入れてほしいです。
- ・個人・企業等への人気取りとも思える給付金のばらまき中止、防衛費の再検討(どこにどんな風に必要かわからない必要なら、どこかを削って増やせばよい)
国葬は必要ない(ルール・基準づくりは不要)
- ・国会や地方議会で共産党は、だれきって退屈な議会に緊張感をもたらしてきました。これからもその姿勢を忘れぬように！
- ・立科町はコロナ禍ということを除いても文化面の遅れが著しいと思います。多目的ホール等厳しい中ですが望みます。
- ・早く旧統一協会を取り消してほしい。幹部だけがいい思いをする。

- ・年金を上げてほしい。
- ・年近暮らしをしている人に年金をもう少し多く支給してほしい。年齢が85歳を超えると他に収入を取ることが無理である。私は70年前、宮本・野坂議長さん、また長野の林百郎さんの頃から共産党を支持しています。
- ・野党共闘頑張ってください。



たくさん穫れました！

今週のパチリ！

いつも目安にしている野方の農家さんが、サツマイモの収穫を始めたので、我が家も「それ！」と掘り出しました。

試しに1週間づつ、ずらして苗を植えたのですが、収穫にはさほど違いがないようです。植えた苗は「安納芋」。使えなくなったヤカンに小石を入れ、ついでに少し水を入れて蒸し焼きに。ねっとりとしてのどに張り付くようで、お茶をお供にいただきました。ご近所にもおすそ分け。甘いお芋に、収穫の幸せを実感します。

今井健児議員が知事賞受賞、全国大会への出場権も獲得

—町長に報告—

今年9月に行われたお花やさんの長野県大会で見事、知事賞を受賞。来年行われる全国大会への出場権も獲得したことを町長に報告しました。

お花屋さんによる県大会には、まず180人ほどが写真での作品選考に応募、勝ち抜いた20人が会場での審査に参加。その場で「未来へ」というお題を頂き、同じ花材を使ってテーブルアレンジと花束の2種類の作品を作成。そのうち10人が決勝に進み、見事優勝したとの報告でした。優勝者は全国大会参加が確実に。4月に行われたJALカップでも持ち込み作品のコンテストがあり、優勝したとのこと。素晴らしい活躍ですね。同僚議員が素晴らしい活躍をされている様子、同僚として誇りです。



知事賞のカップとJFTD競技会全国大会出場券を前に報告する健児議員

「こんなイベント広場が立科町にも欲しいね」 小諸まちタネ広場



ホームページには「小諸には、ゆめの”タネ”がある。大手門公園のまちなか広場から、地域の価値向上に質するまちなか広場を目指します。」「みんなでつくる、みんなで育てる「みんなで広場」というコンセプトで1年前から実験的に提供された広場だそうです。

利用料は無料。町民が自由に申し込み、ステージ・簡易テント・テーブル・椅子などがあり、無料で使えます。

この日はオーガニック・自然を生かした「BIO MARCHE」（ビオマルシェ）。カフェ、カレー屋さん、手作りグッズ、粘土で手作りジャム・作った可愛い小物たち・キモノリフォーム、立科町からチェーンソーアートも出ていました。

これまで信州プロレスもリングを作って開催されたり、映画会なども行われたとの事。

个性的なお店で、皆さん、のびのびとお買い物を楽しんでいました。



貸出無料の簡易店舗



大きな植木鉢で移動が可能。キャスター付き。



キッチンカーの車両全面を板で覆っているコーヒーショップ。木のぬくもりにあふれている。

テーブル、椅子も会場に備えられている。



積み木で作ったドーム。子どもたちが挑戦していた。



コロナ禍でも野外で、キッチンカーや出店が気軽に出せるイベント広場が必要ですね。もちろんコーディネーターが必要ですが、町の賑わいを作り出す上で大きな役割を果たしていると感じました。

10. 29(土) 10:00~13:00

立科ふれ愛村

- 老人福祉センター
- ・福祉バザー
- ・ステージ・・・老人福祉センター前広場
- 手話劇・コーラス
- バンド演奏

(SHINDENの風が出場)